



平成 29 年 3 月 28 日  
BELCA-YR-0001 (更新)

## 優良補修・改修工法等評価書(更新)

TOTO株式会社  
代表取締役社長執行役員  
喜多村 円 様

公益社団法人 ロングライフビル推進協会の優良補修・改修工法等評価事業実施要領に基づき、以下の通り評価する。

評価対象技術：TOTO和洋リモデル工法  
評価の項目：施工性

公益社団法人 ロングライフビル推進協会  
会長 山内 隆 司

### 記

#### 1. 技術の概要

鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物に据え付けられた和風便器の床上部分を専用カッターで切り取り、専用モルタルで床補強後、専用排水アジャスターにより残された配管等の部分を活用して洋風便器に取り替える。

#### 2. 適用範囲

既存の和風便器の据え付けられた床版のコンクリートに所定の厚さが不足していたり、劣化・損傷等の異常のないこと。現場調査によって便器・給排水管にひび割れ等の異状が認められないこと。

また、床面の防水性は当該評価の対象外であるので、乾式清掃を条件とする。

なお、既存の和風便器の型式・形状による既設排水位置の違いにより、当該技術を使用できない場合がある。

#### 3. 評価の結果

施工性：次の理由で「施工性」が「優れている」と評価した。

既存の和風便器の給排水管等（概ね更新後 15 年後までを目処）の部分を残して活用するため、

- ・ 2 日の工期で完了するので、週末工事等の実施時期の選択が可能である。
- ・ 対象階のみの工事が可能であり、下階に影響を及ぼさない。

#### 4. 評価の前提、及び評価の範囲

提出された資料には事実と反する記載がないものとする。また、評価は、依頼者より提出された提出資料により確認した範囲とする。

#### 5. 評価の有効期間 2017 年 3 月 30 日 ～ 2022 年 3 月 29 日